

各 位

2023年1月16日

株式会社マツキヨココカラ&カンパニー

SBIホールディングス株式会社

SBIインベストメント株式会社

## 株式会社マツキヨココカラ&カンパニーとSBIインベストメント株式会社による コーポレートベンチャーキャピタルファンドの共同設立に関するお知らせ

株式会社マツキヨココカラ&カンパニー（本社：東京都文京区、代表取締役社長：松本 清雄、以下

「マツキヨココカラ&カンパニー」とSBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝）の100%子会社であるSBIインベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員会長兼社長：北尾 吉孝、以下「SBIインベストメント」）は、マツキヨココカラ&カンパニーの事業成長の原動力となる新たな事業の創出に資する領域に強みを持つ国内外の有望なベンチャー企業を投資対象とするコーポレートベンチャーキャピタル（CVC）ファンド「MC&C 投資事業有限責任組合」（通称「MC&C Fund」、以下「本ファンド」）を2023年4月に共同で設立します。

「未来の常識を創り出し、人々の生活を変えていく」をグループ理念に掲げ、全国に3,300店舗超のドラッグストア・調剤薬局を展開するマツキヨココカラ&カンパニーは、美と健康という分野を軸に新しい技術やアイデアを積極的に取り入れ、様々な取組みを実施してまいりました。一方で、消費動向や事業環境は、これまでよりも早い速度で変化しています。マツキヨココカラ&カンパニーがこれまで蓄積してきた知見・ノウハウを活かしながらも、スピード感をもって「新たな価値」を提供していく必要があります。

このような背景から、革新的な取組みを実施しているベンチャー企業との取組みを推進し、マツキヨココカラ&カンパニーとして持続可能な社会発展に貢献するための事業開発を早期に実現し、「新たな価値」を創造・提供することを目的に、本ファンドを設立することといたしました。

本ファンドは、SBIインベストメントが持つ豊富なスタートアップ投資の知見やネットワークを活用し、マツキヨココカラ&カンパニーのDXや持続可能な経営の実践に資する革新的な技術や中長期での新事業に資する領域に強みを持つ国内外の有望なベンチャー企業に対して、今後10年間で50億円の投資を行う予定です。

SBIインベストメントはSBIグループの投資事業における中核的企業であり、「新産業クリエイター」として、AI、ブロックチェーン、フィンテック、IT、バイオ・ヘルスケア、環境エネルギー分野等の次世代の成長分野のベンチャー企業に投資を行っています。

昨今はオープンイノベーションを通じて社会課題を解決する手段の1つとして、事業会社による事業シナジーを期待できるスタートアップ企業への投資が積極的に行なわれており、SBIインベストメントが運営するCVCファンドの2023年1月時点における累積出資約束金額は国内最大級の1,230億円超（※）となっています。SBIインベストメントはこれまでに培ったネットワークや企業育成の知見を活かし、事業会社の投資先企業との事業提携や資本提携を支援するとともに、今後も日本経済の活性化に貢献してまいります。

（※）2023年1月15日時点、SBIインベストメント調べ。

## 【本ファンドの概要】

ファンド名	MC&C 投資事業有限責任組合
通称	MC&C Fund
設立日	2023年4月1日
ファンド規模	50億円
運用期間	10年間
投資領域	マツキヨココカラ&カンパニー及びグループ会社との事業シナジーや新規事業開発が見込まれる、国内外の有望なスタートアップ企業
運営会社	SBI インベストメント

以上

\*\*\*\*\*

本プレスリリースに関する報道関係者お問合せ先：

株式会社マツキヨココカラ&amp;カンパニー グループ経営企画統括 広報室 03-6672-7808

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126